

平成26年度における協議会の取組状況について

1. 「粟生線乗ろうDAY！プログラム」について
2. 「神戸電鉄粟生線利用促進活動補助金」について
3. 「粟生線サポーターズくらぶ」について
4. 「粟生線通勤カムバック補助金」について
5. モビリティ・マネジメントの状況について
6. 企画乗車券、割引制度等の状況について
7. 駅前パーク&ライド時間貸し駐車場について
8. 今後の取組予定について

1. 「粟生線乗ろうDAY！プログラム」について

粟生線が存続するためには、沿線の方にご利用を増やしていただくことが重要ですが、道路網が発達し、郊外型店舗も多く、車に大きく依存した都市構造・ライフスタイルとなっている沿線の方にとっては、そもそも鉄道を利用する機会が少なく、粟生線問題について、当事者意識が薄く、関心を持っていただけていないのが実情です。

そこで、協議会では、粟生線の利用促進や利用啓発のためのイベントを地域の皆さまと一緒に企画・開催していくことで、運営に携わる方、イベントに参加される方、それぞれに、イベントを通じて粟生線問題への関心を持っていただき、ご利用を増やしていただけるよう、「粟生線乗ろうDAY！プログラム」を実施しています。

(1) 貸切列車・貸切バスで行く！親子の旅 主催事業

ご家族で電車の旅を楽しんでもらうことを目的に、七夕企画のイベントを開催（7月6日）しました。貸切列車内では、しんちゃんとの記念撮影や三木市ボランティア団体による人形劇の観覧を楽しんでいただきました。粟生線サポーターズくらぶ会員にも浴衣姿でお手伝いをいただき、電車の旅を盛り上げてもらいました。新開地駅からは貸切バスにて神戸市立青少年科学館へ。参加者にプラネタリウムや館内散策を楽しんでいただきました。

【参加費】 大人：1,000円、小人：500円



(2) 三木市ナメラ商店街周辺「レトロジ 2014」(三木上の丸駅、三木駅周辺) **後援事業**

三木城下町まちづくり協議会が主催する「レトロジ 2014」(神鉄上の丸駅、三木駅付近)を後援(5月24日、25日)し、神鉄ミニトレインを運行(5月25日)しました。ミニトレインには、566人の地域の子どもたちに乗車いただき、電車に親しみを持っていただきました。また、神鉄の企画切符等のチラシを配布し、粟生線の利用促進のため、PRを行いました。

三木駅では、協議会が主体となり三木市ご当地アイドルであるゆいみのりさんに一日駅長をしていただき、電車で来場された方にイベントのPRを行いました。

また、レトロジ開催期間中、会場内において、しんちゃん&てつくんとともに、協議会の取組をPRしました。



○今回も、さまざまな方から応援のメッセージをいただきました。



(3) 三木市明盛商店街周辺「三木へくるマルシェ」(三木駅周辺) 後援事業

みきマルシェ実行委員会が主催する「三木へくるマルシェ」(神鉄三木駅付近)を後援(5月25日)しました。当日はおおよそ5,000名の来場者でにぎわい、会場内においてしんちゃん&てつくんとともに、協議会の取組をPRしました。



2. 「神戸電鉄粟生線利用促進活動補助金」について

協議会では、粟生線の利用啓発や利用促進など、地域の皆さまによる主体的な活動を支援する目的で、10万円（利用促進効果が高いと協議会が判断した場合は20万円）を上限とする補助制度を行っています。地域の主体的な取組の輪が広がるよう、引き続きPRに努めてまいります。

○「里山と粟生線を活かしたまちづくりシンポジウム」

本補助金を活用し、市民団体の粟生線の未来を考える市民の会が「里山と粟生線を活かしたまちづくりシンポジウム」を開催（6月15日）されました。本シンポジウムは、補助金を活用すると同時に『粟生線乗ろう DAY!』プログラムとし、来場される方に神鉄利用を呼びかけました。

当日は、約200の方が来場され、基調講演のほか、パネルディスカッションも行われ、鉄道の必要性、残すために何が必要なのか等の議論が交わされました。



3. 「栗生線サポーターズくらぶ」について

栗生線サポーターズくらぶ（以下「くらぶ」という）は、栗生線の存続にご賛同いただける皆さまにサポーターとなっていただき、栗生線の利用促進や地域活性化につながる活動を主体的に企画・実行・支援していただくことで、栗生線の維持・存続につなげていくことを目的として設立されました。第1期の会員数（～平成25年8月）は3,010名で、第2期会員数は、残念ながら第1期の会員数を下回る水準で推移しています。

(1) 第2期会員・加盟店の状況

会員：2,616人、加盟店：37店舗（7月2日現在） ※別表参照

(2) くらぶの活動状況

第4回となる“栗生線サポーターズくらぶの集い”を開催し（6月21日、於：兵庫区役所）、19名のサポーターに参加いただきました。

当日はくらぶの状況説明、及び目的を確認した後、今後のくらぶの活動方針やサポーターとしてどういったことができるか等の意見交換を行いました。栗生線ブログ駅長とあわせ、会員それぞれが自分たちにできることを考え、情報発信や行動を起こしていけるよう、協議会としても尽力してまいります。

(3) 第3期会員募集（予定）

平成26年8月31日で第2期くらぶ会員の有効期間が満了することから、**8月1日から第3期くらぶ会員（有効期限：平成27年8月31日）を募集します。**また、「くらぶ会員の特典等は必要なく、栗生線の活性化につながる寄附金のような制度があった方がよい」といったご意見があったこと等から、今期から新たに特別会員を新設します。

※特別会員の協力金は一口1,000円とし、会員証などの一切の交付物の配布や特典付与を受けないものとします。特別会員の協力金は、栗生線の利用促進を目的とする駅及び駅周辺施設等の整備・改修のための費用として別途定めた上で使用します。なお、特別会員には登録後、登録したことを証する文書・くらぶ会則等を送付し、会員の承諾により協議会ホームページ上で氏名を公開します。

(4) 栗生線ブログ駅長の活動開始

協議会のホームページに新設したブログコーナーにおいて、栗生線をはじめ、神戸電鉄線の魅力を発信していただける「栗生線ブログ駅長」を栗生線サポーターズくらぶの会員から募集・選考し、この度、6名の方に就任いただきました。5月7日より活動を開始、神戸電鉄車両等の紹介、沿線のお店やおすすめスポットをご紹介いただいております。

※掲載中の記事など、詳細は協議会ホームページをご参照ください。



神鉄と電車とビールが大好きな
電車小僧

プロフィール **得意分野**

福岡生まれの神戸育ち。小学校の頃から見たツートンカラーの電車で、遠足での乗車体験が、神鉄と出会ったきっかけ。小学校6年で初めて神鉄を撮影、中学校2年で小遣いを貯めて目前の一眼レフを購入。高校3年間、神鉄を利用して通学するうちに、自然豊かな沿線風景と急峻に挑む車両のメカニズム、複雑な車両運用に惹かれる。以来、どっぷりと神鉄の世界に没わり、現在に至る。



鉄系大好き
あおば

プロフィール **得意分野**

生まれは九州、神戸に来て40年たちました。その内30年を神鉄粟生線沿線で暮らしています。コンパクトデジカメ片手に一人歩きを楽しんでいるうち、電車にすっかりはまってしまいました。粟生線に乗ると、故郷音時を思い出します。各駅停車のゆったりとした車窓からの眺めは、「癒し」そのものです。鉄道台から粟生までの20駅、皆さんに粟生線の爽やかな風をお届けできますように。



新聞地割から2両目を最も好む
三木のかげとら

プロフィール **得意分野**

粟生線サポーターズくらぶ会員番号30番。粟生線の未来を考える市民の会の世話人にも名前を連ねている三木市民です。ちなみに、新聞地割から2両目を最も好む理由は・・・1両目→携帯電話電源オフ車両だから。携帯電話をいじれない。3両目→女性専用車両だから。男性である私は乗れない。4両目→積冷車だから。寒いのは我慢できても、暑いのが苦手。以上の消去法によるものだったりします。



夫婦で鉄道とご当地もの好き
かにやん&真にやん

プロフィール **得意分野**

かにやん&真にやん：鉄道の時刻表が好きな「かにやん」と、鉄道全般が好きな「真にやん」です。結婚してから10年になります。かにやんは子供の頃から時刻表が好きです。一方、真にやんも子供の頃から鉄道が好きで、家のそばを走っている神鉄粟生線の電車を見て育ってきました。夫婦でブログ駅長として日々執筆していきます。



鉄道をこよなく愛する
さとっさん

プロフィール **得意分野**

おはようございます。こんにちば、こんばんは。周りの人よりちょっと若いブログ駅長です。あの赤い電車が急な勾配を元気に走っている神戸電鉄。あの街、この街を運ぶ神戸電鉄。小野・三木・神戸を走る粟生線。いろんなスポットをこの私さとっさん駅長がご紹介いたします。さあ、一緒にブログの旅へ・・・
1年間よろしくお付き合いくださいませ。



粟生線のカワイイを発信する
みーたん

プロフィール **得意分野**

粟生線沿線に住んで22年になります。随分も粟生線沿線、ペーパードライバー歴〇年の私にとって、粟生線はなくてはならない存在です。急勾配急カーブを力強く走り、だけど見た目はレトロカワイイ神鉄の車両が愛おしくもあります。電車って、通勤通学だけで乗るだけのもの？電車が好きなのって、男子だけ？そんなイメージを打ち砕くような、女子目線による粟生線のカワイイを発信していきたいと思えます。宜しくお願いします。

4. 「粟生線通勤カムバック補助金」について

神戸電鉄以外の通勤手段から粟生線を利用した通勤手段に転換される方を支援し、定期利用者の拡大を図るため、粟生線区間の6か月通勤定期運賃の半額相当を補助する通勤定期利用転換促進支援制度「粟生線通勤 Come Back（カムバック）補助金」を継続実施していきます。

今後、申請者の拡大を図るため、企業訪問による周知・PRを実施していきます。

【補助の要件】

- ・ 定期券の利用開始日が平成26年4月1日から平成27年4月1日までの間にあること。
- ・ 勤務先の証明又はこれに準ずる書類（月極駐車場の契約書やバス定期券など）により、過去6か月以上、神戸電鉄を利用して通勤していないことが証明できること。

【継続利用調査】

平成25年度の申込者のうち、補助期間を満了し請求のあった28名に対して補助金の交付を行いました。その際にご提出いただきましたアンケートによると、今後も粟生線を利用した通勤を継続したいという意向をお持ちの方は16名(57%)にとどまっております。

5. モビリティ・マネジメントの状況について

公共交通を利用することの重要性を意識付けし、交通行動の変容を促す働きかけを行うとともに、沿線の学校や企業、自治体職員等に対して、粟生線を率先して利用していただけるよう呼びかけを行っています。

(1) 住民に対するモビリティ・マネジメント

沿線自治会や地域団体に対し、粟生線の現状を伝えるとともに、クラブ入会案内や粟生線を活用した地域活動の推進を働きかけています。

また、粟生線の維持・存続に向けた取組への理解を深めていただくために、粟生線活性化セミナー「一緒に考えよう！粟生線とまちの将来」を全5回、11会場にて開催いたします。

○第1回 「粟生線の歩みとまちにおける役割」

三木市中央公民館（6月21日 10：00～）

兵庫区役所（6月21日 15：00～）

合わせて52人の方にご参加いただきました。粟生線の歴史をひも解きながら、現在の問題が生じた背景、粟生線のまちにおける役割について掘り下げて説明しました。活性化のご提案や、粟生線問題に対するご意見など、活発な意見交換が行われました。



○第2回 「粟生線問題の本質」

三木市中央公民館（7月12日 10：00～）

小野市伝統産業会館（7月12日 14：30～）

合わせて61人の方にご参加いただき、粟生線問題の本質にスポットを当て、説明を行

いました。まちづくりに対するご提案や問題に対するご意見など、活発な意見交換が行われました。



本セミナーは、粟生線問題について理解を深めていただき、また、沿線にお住まいの方が存続に向けて主体的な行動を起こしていくきっかけにさせていただけることを目的に実施しています。引き続き、第3回～5回を8月～11月にかけて開催していきます。

第3回 「知っておきたい暮らしへの影響」

8月16日（土） 10：00～11：30 三木市中央公民館 大ホール

14：00～15：30 兵庫区役所地下1階 大集会場

第4回 「地域の移動手段を守るために（各地の取り組み）」

9月20日（土） 10：00～11：30 三木市中央公民館 大ホール

15：30～17：00 コミュニティセンターおの コミュニティホール

第5回 「粟生線の維持・存続に向けて」

10月18日（土） 10：00～11：30 三木市総合保健福祉センター 研修室

15：00～16：30 勤労会館 多目的ホール

11月8日（土） 10：30～12：00 コミュニティセンターおの コミュニティホール

(2) 学校に対するモビリティ・マネジメント

沿線の小学校や幼稚園児等に対し、小さい頃から電車に慣れ親しんでもらい電車利用の習慣付けを図るとともに、粟生線の現状を紙芝居なども交えて学んでいただいています。併せて、自然環境学習などの校外学習における粟生線の積極的なご利用を働きかけています。

1) 三木山森林公園校外学習体験

神戸市内の3年生を対象に実施しており、本年度は5月16日に月が丘小学校（栄駅）29名、6月27日に星和台小学校（西鈴蘭台駅）51名が参加したほか、秋には山田小学校（箕谷駅）、宮川小学校（長田駅）の参加が予定されています。

2) 七夕駅装飾

粟生線沿線（神戸市・三木市・小野市）の幼稚園・保育園などの園児、約2,400人の園児にご協力いただき、7月4日～14日の期間、西鈴蘭台、木幡、栄、押部谷、緑が丘、志染、恵比須、小野の各駅に笹竹を設置しました。園児たちの願いごとに彩られた笹竹により季節感と風情のある粟生線を演出するとともに、粟生線が地域の皆様から一層親しまれ、マイレール意識の醸成を図りました。

【ご協力いただいた幼稚園・保育園など】

（西鈴蘭台駅）聖ミカエル幼稚園、五葉幼稚園、鈴蘭台西町保育園、西鈴蘭台頌栄保育園

（木幡駅）木津幼稚園

（栄駅）さくらんぼ幼稚園、あさひ保育園

（押部谷駅）おしんべ幼稚園、押部谷保育所

（緑が丘駅）みどりがおか保育園、緑が丘幼稚園、緑が丘東幼稚園

（志染駅）広野幼稚園、自由が丘幼稚園、自由が丘東幼稚園、自由が丘保育園

（恵比須駅）三樹幼稚園、三木幼稚園、えびす保育園

（小野駅）わか松幼稚園、光明保育園



(3) 自治体職員等による率先行動

沿線の皆さまに公共交通を利用することの重要性を理解していただくためには、まず自治体職員等が率先して行動に移していくことが重要です。沿線自治体における取組状況は次のとおりです。

①ノーマイカーデーの設定・実施

三木市では、毎月第4水曜日をノーマイカーデーとし、職員の公共交通利用を呼びかけるとともに、各職場に対して、その実施状況の報告を求めています。

②出張用回数券の購入

三木市では、職員が粟生線を利用しやすい環境を整えるため、回数券を一括して購入し、出張時の利用を呼びかけています。

○平成25年度使用枚数：1,197枚

(4)協議会ホームページでの新規コーナーのオープンについて

粟生線問題、協議会活動の周知、利用促進啓発の効果を上げるため、協議会ホームページにて新たに2つのコーナーをオープンしました。より訪れてもらいやすいホームページとすることで、情報発信機能の強化を図ります。

1) 「スマイル&メッセージ」コーナー

「粟生線乗ろう DAY! イベント」などの協議会の取組の中で、皆様からいただいた笑顔や応援メッセージをご紹介します。粟生線が維持・存続するためには、地域の皆様の支えが必要であり、より親しみをもって多くの皆様からのご支援をいただけるよう、今後も多くの笑顔をご紹介します。



2) 「教えて!!しんちゃんナビ」コーナー

協議会の主な事業を下記の5つのカテゴリーに分類し、親しみをもって分かりやすくご紹介します。

①粟生線サポーターズくらぶ

サポーターズくらぶの活動状況など

②イベント

協議会イベント、沿線イベントの魅力や耳よりな情報など

③補助金制度

協議会の補助金制度のご紹介など

④企画乗車券

企画乗車券のご紹介や活用方法など

⑤ちょっと一息

その他、協議会や沿線の情報など



6. 企画乗車券、割引制度の状況について

協議会の取組として神戸電鉄が発売している企画乗車券及び沿線自治体が施策目的で発行している割引乗車券の発売・発行状況は以下のとおりです。

名 称	料 金 等	発売枚数
神鉄高速シニアパス	<ul style="list-style-type: none"> ・有効期間：①4月1日～7月31日 <li style="padding-left: 2em;">②7月1日～10月31日 ・7,200円（満70歳以上限定） ・上記①、②の有効期間内において、神鉄線と神戸高速線が全線20日間乗り放題 	1,596
粟生線家族おでかけきっぷ	<ul style="list-style-type: none"> ・2,370円（大人2名＋小児1名の往復乗車券） ・大人2人＋小人1人の往復乗車券がセット ・神鉄湊川～粟生駅⇄神戸高速各駅で有効 	515
神鉄おもてなしきっぷ	<ul style="list-style-type: none"> ・有効期間：7月19日～9月30日 ・1,400円（小児700円） ・神鉄全線1日乗り放題＋おもてなし券（提携店舗にて400円の金券として利用可。大人は2枚、小児は1枚）＋サービス券（下車駅でスタンプを押すことで提携店舗にて特典あり。おもてなし券と併用可能） 	—
（三木市） 神戸電鉄福祉パス	<ul style="list-style-type: none"> ・有効期間：4月1日～3月31日 ・500円 ・対象：満70歳以上の高齢者等 ・有効期間内において、神鉄全線が8日間乗り放題 ・三木市が神鉄から協定価格で買い上げた上で、市の窓口にて販売 	4,860 (5月末時点)

※ 発売枚数は、平成26年4月1日～6月30日の累計

7. 駅前パーク&ライド時間貸し駐車場について

駅前用地を活用して、電車利用の潜在的な需要の掘り起こしと、駅勢圏の拡大による粟生線利用者の増加を図るために、平成 22～23 年度に整備した時間貸しパーク&ライド駐車場（全 56 台）の利用状況は以下のとおりです。

【利用状況】 ※詳細は次項の表を参照。



押部谷（平成 24 年 3 月～）

5～6 台/日の利用で、パーク&ライド利用率は約 60%です。



広野ゴルフ場前（平成 23 年 11 月～）

7～8 台/日の利用ですが、パーク&ライド利用率は約 75%と、比較的パーク&ライドでの利用が高い状況です。



三木（平成 23 年 11 月～）

16 台/日程度と、堅調な利用状況で、パーク&ライド利用率は約 60%です。



小野第 1（平成 22 年 10 月～）

10 台/日程度と、堅調な利用状況で、パーク&ライド利用率は約 60%です。



小野第 2（平成 23 年 4 月～）

6 台/日程度の利用状況ですが、パーク&ライド利用率は約 30%と少なく、一時駐車の利用が顕著な傾向にあります。

※ 恵比須（神戸電鉄が独自に整備）においては、既存の時間貸しパーク&ライド施設に割引券発行機を設置し、平成 24 年 4 月から粟生線利用者への駐車料金割引サービスを行っています。

時間貸駐車場 利用状況 (平成26年4月~6月)

	小野 (10台)		小野第2 (8台)		三木 (20台)		恵比須 (41台)		広野ゴルフ場前 (10台)		押部谷 (8台)		全駐車場 (97台)		備考
	利用台数(台)	利用率(%)	利用台数(台)	利用率(%)	利用台数(台)	利用率(%)	利用台数(台)	利用率(%)	利用台数(台)	利用率(%)	利用台数(台)	利用率(%)	利用台数(台)	利用率(%)	
4月	342	212	229	56	510	309	982	504	233	183	174	93	2,470	1,357	
	11.4	62%	7.6	24%	17.0	61%	33.0	51%	7.8	79%	5.8	53%	82.0	55%	30日まで
5月	300	174	162	35	481	282	959	506	229	168	196	111	2,327	1,276	
	9.7	62%	5.2	22%	15.5	59%	31.0	53%	7.4	73%	6.3	57%	75.0	55%	31日まで
6月	302	205	162	55	476	287	963	502	236	164	165	109	2,304	1,322	
	10.1	58%	5.4	34%	15.9	60%	32.0	52%	7.9	69%	5.5	66%	77.0	57%	30日まで

□参考 平成25年度利用実績

25年度	3743	2485	2165	546	5,886	3492	12,125	6064	2,572	1984	2,273	1358	28,764	15,929	
	10.3	66%	5.9	25%	16.1	59%	33.0	50%	7.0	77%	6.2	60%	78.8	55%	

8. 今後の取り組み予定について

(1) 高校生カフェ

神戸電鉄粟生線及び粟生駅周辺の活性化を目的として、小野工業高校生が地元の食材を使用し、考案したメニューをコミュニティレストランにて提供します。あわせて、北播磨高校生によるイベントを開催し、乗客の増加・活性化を図ります。

協議会ではこの取り組みを粟生線利用促進活動事業と認定し、補助金の助成を行うとともに、「粟生線乗ろう DAY!プログラム」として後援します。

【日 時】平成 26 年 8 月 22 日～24 日 （※北播磨高校生によるイベントは 24 日のみ）

(2) 粟生線活性化グランプリ “粟生線・未来へと続くレールコンテスト

平成 26 年度におけるモビリティ・マネジメントの一環として、沿線の高校生や関西の大学生を対象に、粟生線の維持・存続に向けての「提案」や「取り組み」を競い合ってもらいコンテストを開催します。

【内 容】

『施策提言部門』

粟生線が利用されなくなった理由について分析した上で、粟生線ならびに沿線の活性化について提言をしていただき、その内容を競っていただきます。

『利用促進・啓発活動部門』

粟生線及び沿線の活性化について自分たちができることを考え、実際に行動した内容を競っていただきます。

以 上